

# 2024年度 第3四半期 (2024年4月～2024年12月) 決算補足説明資料

2025年2月13日

西日本鉄道株式会社  
(コード番号 9031)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

# 目次

---

	ページ
1 .連結決算概要 . . .	1
連結経営成績、連結の範囲	
2 .セグメント別損益 . . .	2～9
セグメント別損益状況、数量情報	
3 .連結財政状態 . . .	10
4 .2024年度連結業績予想 . . .	11
セグメント別損益予想	

# 1. 2024年度第3四半期 連結決算

## 《 全体損益等 》

営業収益 レジャー・サービス業におけるホテル事業で客室単価の上昇や、  
 営業利益 運輸業におけるバス事業で運賃改定効果などにより、増収・増益

経常利益 営業利益の増加などにより、増益

親会社株主に帰属する  
 四半期純利益 固定資産売却益の減少などにより、減益

(単位：億円)

	2024/3Q	2023/3Q	増減	率(%)	主な増減内容	2019/3Q	増減
営業収益	3,167	3,037	130	4.3	(+) ホテル 43 (客室単価上昇)、バス実質 27 (運賃改定効果)、 その他不動産 20 (受注増)、国際物流 13 (取扱高増)、その他サービス 13 (受注増) (△) 住宅 △5 (マンション)	2,828	339
営業利益	215	183	31	17.1	(+) バス 21 (増収)、ホテル 12 (粗利増)、建設関連 4 (粗利増)、その他サービス 2 (粗利増) (△) 国際物流 △17 (粗利減)、ストア △3 (費用増)	142	72
経常利益	224	186	38	20.3	(+) 為替差益 4、持分法投資損益 3 (当期 △4、前期 △7)	131	93
親会社株主に帰属する 四半期純利益	162	166	△5	△2.9	特別損益 △53 (固定資産売却益 △66 [前期 66 {西新パレス 65}], 投資有価証券売却益 23 [当期 23])	69	92
※営業利益及び経常利益は、2003年度に四半期決算を導入して以来、過去最高							
事業利益	219	180	39	21.9	(事業利益 = 営業利益 + 事業投資に伴う受取配当金・持分法投資損益等)	130	89
EBITDA	360	315	45	14.3	(EBITDA = 事業利益 + 減価償却費 + のれん償却費[営業費])	286	74
設備投資	500	425	76	17.8		186	315

《連結の範囲 (期末) 》 連結子会社 81社 (増加2社)、持分法適用会社 41社 (増加1社)、持分法非適用会社 4社 (増加1社)

## 2. セグメント別損益

対前年比較 (対2023③)

(単位：百万円)

	営業収益				営業利益			
	2024/3Q	2023/3Q	増減	率(%)	2024/3Q	2023/3Q	増減	率(%)
運 輸	61,201	57,786	3,415	5.9	4,987	2,733	2,253	82.5
不 動 産	55,326	53,561	1,765	3.3	6,866	6,500	365	5.6
流 通	54,683	54,089	594	1.1	644	992	△ 347	△ 35.0
物 流	105,073	103,449	1,624	1.6	2,471	4,040	△ 1,568	△ 38.8
レ ジ ャ ー ・ サ ー ビ ス	38,850	32,889	5,960	18.1	5,337	3,766	1,571	41.7
そ の 他	21,637	20,795	841	4.0	1,622	952	669	70.2
調 整 額	△ 20,039	△ 18,822	△ 1,216	-	△ 478	△ 665	186	-
合 計	316,734	303,749	12,985	4.3	21,451	18,320	3,130	17.1

対コロナ前比較 (対2019③)

(単位：百万円)

	営業収益				営業利益			
	2024/3Q	2019/3Q	増減	率(%)	2024/3Q	2019/3Q	増減	率(%)
運 輸	61,201	66,597	△ 5,396	△ 8.1	4,987	4,845	141	2.9
不 動 産	55,326	40,879	14,447	35.3	6,866	4,525	2,340	51.7
流 通	54,683	59,460	△ 4,776	△ 8.0	644	668	△ 23	△ 3.5
物 流	105,073	73,999	31,074	42.0	2,471	2,130	341	16.0
レ ジ ャ ー ・ サ ー ビ ス	38,850	34,230	4,619	13.5	5,337	1,856	3,480	187.5
そ の 他	21,637	29,137	△ 7,500	△ 25.7	1,622	364	1,257	345.1
調 整 額	△ 20,039	△ 21,461	1,422	-	△ 478	△ 146	△ 331	-
合 計	316,734	282,843	33,890	12.0	21,451	14,244	7,206	50.6

# 運輸業 バス事業で運賃改定（2024年1月実施）の効果や、鉄道事業で旅客人員の回復などにより、増収・増益

(単位：百万円)

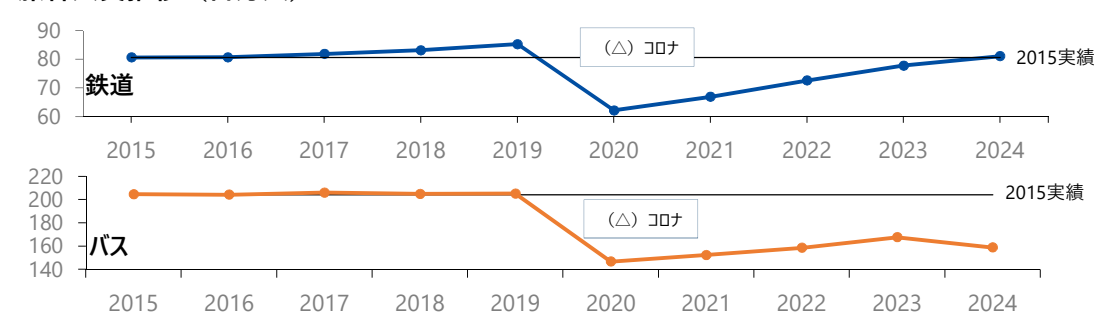
	2024/3Q	2023/3Q	増減	率(%)	主な増減内容	2019/3Q	増減
営業収益	61,201	57,786	3,415	5.9		66,597	△5,396
鉄道	16,902	16,231	670	4.1	(+) 旅客人員の回復(定期外・定期)、 新駅開業に伴うダイヤ改正影響	17,389	△487
バス (※実質)	41,958 (39,395)	39,241 (36,724)	2,717 (2,671)	6.9 (7.3)	(+) 運賃改定(2024年1月実施) (△) 一般路線ダイヤ改正影響	46,179 (43,106)	△4,220 (△3,710)
他	9,669	8,719	949	10.9	(+) 運輸関連	10,665	△996
消去	△7,328	△6,406	△922	-		△7,636	307
営業利益	4,987	2,733	2,253	82.5		4,845	141
鉄道	2,097	2,103	△6	△0.3	(+) 増収 (△) 費用増(減価償却費・修繕費・一般費)	2,616	△519
バス	2,834	766	2,067	269.7	(+) 増収 (△) 費用増(一般費・減価償却費・修繕費)	2,299	534
他	79	△77	157	-		△104	184
消去	△24	△59	35	-		33	△58
※実質・・・事業内部取引を除く							
EBITDA	10,066	7,363	2,703	36.7	( EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費[営業費] )	11,943	△1,877
設備投資	3,116	5,159	△2,043	△39.6	当期：次世代IC車載器導入、レトロフィット電気バス	2,713	403

## 旅客人員

(単位：百万人)

	2024/3Q	2023/3Q	増減	率(%)	2019/3Q	率(%)
鉄道	81	77	3	4.2	85	△4.9
定期外	34	32	1	5.0	38	△9.5
定期	46	44	1	3.7	47	△1.3
バス	158	163	△4	△2.8	205	△22.6
定期外	90	94	△4	△4.4	113	△20.2
定期	68	68	△0	△0.5	91	△25.6

## 旅客人員推移 (百万人)



不動産業 住宅事業で一棟売却賃貸マンションの販売などによりマンション販売戸数は増加したものの、販売単価は減少し減収となった一方、賃貸事業でホテル施設の賃貸収入（セグメント間取引）や商業施設の賃貸収入が増加したことなどにより、増収・増益

(単位：百万円)

	2024/3Q	2023/3Q	増減	率(%)	主な増減内容	2019/3Q	増減
営業収益	55,326	53,561	1,765	3.3		40,879	14,447
賃貸	24,010	23,522	487	2.1	(+) ホテル施設の賃貸収入(セグメント間取引)増、 商業施設の賃貸収入増	19,783	4,226
住宅	22,979	23,440	△461	△2.0	(△) マンション(販売単価減) (+) 戸建(販売区画数増)	14,418	8,560
その他不動産	11,671	9,711	1,960	20.2	(+) 受注増	9,218	2,452
消去	△3,334	△3,113	△221	-		△2,541	△792
営業利益	6,866	6,500	365	5.6		4,525	2,340
賃貸	5,550	5,448	102	1.9	(+) 増収 (△) 費用増(一般費・修繕費)	5,236	314
住宅	1,096	963	132	13.8	(+) マンション(費用減) (△) 戸建(費用増)	△1,008	2,105
その他不動産	380	247	132	53.5		318	62
消去	△161	△159	△2	-		△20	△141
EBITDA	12,058	11,746	311	2.7	(EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費[営業費])	8,561	3,496
設備投資	40,879	22,151	18,727	84.5	当期：ONE FUKUOKA BLDG. (2024年12月竣工)	10,188	30,690

分譲販売区画数

(単位：戸、区画)

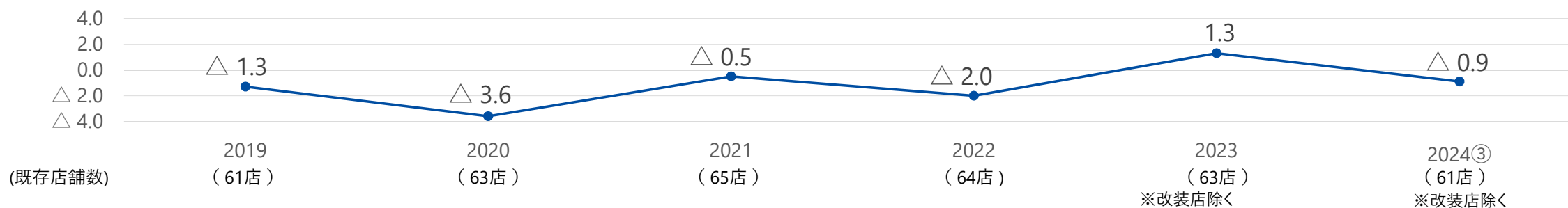
	2024/3Q	2023/3Q	増減	率(%)	摘要
合計	449	393	56	14.2	
マンション 〔うち一棟売却 賃貸マンション〕	334 (149)	301 (23)	33 (126)	11.0 (547.8)	〈当期〉一棟売却賃貸マンション、照葉ザ・タワー 〈前期〉マークネクスト鳥飼、照葉ザ・タワー
戸建	107	86	21	24.4	
リノベーション	8	6	2	33.3	

流通業 生活雑貨販売業で「イオンモール直方店」の開業（2024年4月）や、ストア事業で前期に改装した店舗等が寄与し、増収  
ストア事業での人件費などの費用が増加したことなどにより、減益

(単位：百万円)

	2024/3Q	2023/3Q	増減	率(%)	主な増減内容	2019/3Q	増減
営業収益	54,683	54,089	594	1.1		59,460	△4,776
ストア	50,219	50,010	209	0.4	(+) 前期改装店(レガネット久留米タミー店・やりうどん久留米店) (△) 廃止店(レガネットマルシェ三苦店・レガネットマルシェ香椎照葉店)、 既存店、改装店(レガネット砂津店)	55,528	△5,309
生活雑貨販売	4,464	4,079	385	9.5	(+) 新規開業店(直方店)・既存店売上増	3,931	533
消去	△0	△0	△0	-		-	△0
営業利益	644	992	△347	△35.0		668	△23
ストア	571	880	△308	△35.1	(△) 費用増(人件費・水道光熱費・賃借料)	581	△9
生活雑貨販売	201	175	26	15.2	(+) 粗利増 (△) 費用増	189	12
消去	△128	△63	△65	-	(△) 店舗改装費用	△102	△26
EBITDA	1,345	1,632	△287	△17.6	(EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費[営業費])	1,542	△197
設備投資	775	1,180	△405	△34.3		687	87

【参考】ストア 食品スーパー既存店売上 対前期比推移(%)※収益認識会計基準等適用前ベース



食品スーパー既存店：当該年およびその前年のいずれにも営業していた店舗を対象。また、年度の途中で開店または閉店した店舗は除外。



# 物 流 業

国際物流事業で荷動きの回復により輸出入取扱高が増加し、増収  
仕入価格の上昇などにより、減益

(単位：百万円)

	2024/3Q	2023/3Q	増 減	率(%)	主な増減内容	2019/3Q	増 減
営業収益	105,073	103,449	1,624	1.6		73,999	31,074
国際物流	109,400	108,079	1,320	1.2	(+) 輸出入取扱高増	74,589	34,810
国内物流	8,256	7,969	286	3.6		8,107	148
消 去	△12,582	△12,599	16	-		△8,697	△3,884
営業利益	2,471	4,040	△1,568	△38.8		2,130	341
国際物流	2,454	4,125	△1,670	△40.5	(△) 粗利減	2,181	273
国内物流	125	123	2	2.1		136	△10
消 去	△108	△207	99	-		△188	79
E B I T D A	4,168	5,598	△1,429	△25.5	( EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費[営業費] )	3,137	1,031
設備投資	2,814	11,664	△8,849	△75.9	前期：関東ロジスティクスセンター(2024年7月稼働)	1,067	1,747

## 国際貨物取扱高

	単位	2024/3Q	2023/3Q	増 減	率(%)	地域ごとの増減率(%)
航空輸出	(千トン)	76	70	5	8.2	日本 8.3、北中米 △0.7、欧州 22.7、アジア 7.2
航空輸入	(千件)	239	238	1	0.5	日本 △5.4、北中米 4.9、欧州 △5.5、アジア 3.2
海運輸出	(千TEU)	82	73	8	12.2	日本 3.7、北中米 30.7、欧州 △12.9、アジア 16.6
海運輸入	(千TEU)	106	98	8	8.6	日本 10.1、北中米 10.4、欧州 △7.6、アジア 11.9

## レジャー・サービス業

## ホテル事業で客室単価の上昇や

前期に開業した「ソラリア西鉄ホテル台北西門」（2023年8月）の寄与などにより、増収・増益

(単位：百万円)

	2024/3Q	2023/3Q	増減	率(%)	主な増減内容	2019/3Q	増減
営業収益	38,850	32,889	5,960	18.1		34,230	4,619
ホテル (実質)	23,398 (23,383)	19,145 (19,128)	4,252 (4,254)	22.2 (22.2)	(+) 客室単価の上昇、前期開業ホテル(ソラリア西鉄ホテル台北西門)	25,829 (16,102)	△2,431 (7,280)
旅行	2,413	2,299	114	5.0	(+) 海外旅行の需要回復	2,742	△328
娯楽	4,093	3,665	427	11.7	(+) マリンワールド(水族館入館人員増)	3,794	298
他	9,894	8,681	1,213	14.0	(+) 西鉄エアサービス(空港業務受託料収入増)	12,836	△2,941
消去	△949	△902	△47	-		△10,972	10,022
営業利益	5,337	3,766	1,571	41.7		1,856	3,480
ホテル	3,093	1,863	1,229	66.0	(+) 粗利増	1,104	1,988
旅行	519	492	26	5.4		43	475
娯楽	1,056	938	118	12.6	(+) 粗利増	437	619
他	761	532	229	43.1	(+) 粗利増	236	525
消去	△93	△61	△32	-		34	△128
EBITDA	6,429	4,786	1,642	34.3	(EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費[営業費])	4,046	2,383
設備投資	1,917	2,344	△426	△18.2	当期：西鉄ホテルクルームバンコク シーロム(2024年9月開業)	3,614	△1,697

## 国内宿泊主体型ホテル客室単価、稼働率、Rev PAR

	2024/3Q		2023/3Q		増減		率(%)		2019/3Q	増減		率(%)
客室単価 (円)	13,089	(13,089)	11,423	(11,423)	1,666	(1,666)	14.6	(14.6)	9,894	3,195	32.3	
稼働率 (%)	79.3	(79.3)	78.6	(78.6)	0.7P	(0.7P)	-	-	78.3	1.0P	-	
Rev PAR (円)	10,376	(10,376)	8,980	(8,980)	1,396	(1,396)	15.5	(15.5)	7,751	2,625	33.9	

()は既存ホテル数値：当期および前期のいずれにも営業していたホテルを対象

そ の 他 車両整備関連事業で受注が増加したことなどにより、増収  
建設関連事業での粗利の増加などにより、増益

(単位：百万円)

	2024/3Q	2023/3Q	増減	率(%)	主な増減内容	2019/3Q	増減
営業収益	21,637	20,795	841	4.0		29,137	△7,500
車両整備関連	11,057	10,225	831	8.1	(+) 車両整備の受注増	15,009	△3,951
建設関連	6,543	6,226	316	5.1	(+) 完成工事高増	10,512	△3,969
金属リサイクル	3,422	3,633	△210	△5.8	(△) 販売数量減	3,243	178
ICカード	1,231	1,024	206	20.1	(+) 加盟店手数料増	928	302
消去	△617	△315	△301	-		△556	△61
営業利益	1,622	952	669	70.2		364	1,257
車両整備関連	725	619	106	17.1	(+) 粗利増	465	259
建設関連	370	5	365	-	(+) 粗利増	△41	412
金属リサイクル	510	496	13	2.7		△126	637
ICカード	93	△118	211	-	(+) 粗利増	53	39
消去	△78	△50	△27	-		13	△91
EBITDA	2,242	1,638	604	36.9	(EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費[営業費])	1,139	1,102
設備投資	606	422	184	43.6		728	△121

### 3. 連結財政状態

(単位：億円)

	2024年 12月末	2024年 3月末	増減	主な増減内容
資産合計	7,634	7,270	364	
流動資産	2,067	2,088	△20	現金及び預金 △186 (前期 696 → 当期 510)、販売土地及び建物 132
固定資産	5,567	5,182	384	有形固定資産 373 (ONE FUKUOKA BLDG.)、投資有価証券 △39
負債合計	5,185	4,912	273	
流動負債	1,550	1,708	△158	社債 200、借入金 124、賞与引当金 △42、未払法人税等 △32
固定負債	3,634	3,203	431	
純資産合計	2,449	2,358	91	利益剰余金 130 (四半期純利益 162、配当 △31)、為替換算調整勘定 10、自己株式 △29、その他有価証券評価差額金 △21
自己資本比率	31.2%	31.5%	△0.3P	
株主資本比率	27.7%	27.7%	0.0P	
1株当たり純資産	3,072.12円	2,910.74円	161.38円	
有利子負債	3,493	3,168	324	社債 200 (グリーンボンド発行 300 [2024.4.11]、償還 △100 [2024.4.11])、借入金 124

※ 有利子負債 = 借入金 + 社債

#### 4. 2024年度通期業績予想

(単位：億円)

	2024年度 業績予想	2023年度 実績	増減 ( '24-'23 )	前回公表 ( 11/14 )	差異 ( 今回 - 前回 )
営業収益	4,492	4,116	376	4,451	41
運輸	812	777	35	808	4
不動産	909	859	50	906	3
流通	717	709	8	717	-
物流	1,487	1,288	199	1,462	25
レジャー・サービス	524	450	74	509	15
その他	309	304	5	306	3
調整額	△ 266	△ 272	6	△ 257	△ 9
営業利益	271	259	12	260	11
運輸	51	38	13	47	4
不動産	105	112	△ 7	106	△ 1
流通	6	10	△ 4	5	1
物流	36	45	△ 9	39	△ 3
レジャー・サービス	59	46	13	52	7
その他	22	18	4	19	3
調整額	△ 8	△ 10	2	△ 8	-
経常利益	283	245	38	258	25
親会社株主に帰属する当期純利益	198	247	△ 49	181	17

#### 【前回公表(11/14)との差異】

- 営業収益：物流業・・・国際物流事業で輸出入取扱高の増加
- 営業利益：レジャー・サービス業・・・ホテル事業で客室単価の上昇
- 経常利益：持分法による投資損益の改善